

ボランティア登録は
こちらから



「ねこ SAPO 通信」
バックナンバー

令和3年12月13日

ねこ SAPO 通信

発行: 長根っ子サポートステーション

ねこ SAPO コーディネーター

柳田 井澤

令和3年度 第8号

「にゃんでも隊」の皆様とともに



<引率ボランティア活動>



図書館引率です。道中の安全はもちろんのこと、館内でも借りる本選びのお手伝いもして下さいました。



皆さんのおかげで大きな交差点も安全に横断できました。(消防本部引率)

これまで「ねこ SAPO」と共に、活動して下さっているボランティアの皆様を「頼りになるお助け隊の皆様(学校協働ボランティア様)」と通信などでご紹介させていただいていましたが、「ながねっ子の根っこから派生したねこ・猫の手も借りたいほど、多くの人の手が欲しい…。そしてこれからも無理なく楽しく活動をしていくために親しみを持っていただきたい」ということで、学校協働ボランティアは、PTA 常任の皆様に検討頂き「にゃんでも隊」という愛称がつけました。今後とも宜しくお願いいたします。

11月、12月もたくさんの「にゃんでも隊」の皆様のお力をお借りしております。引率ボランティアさんには、2年生の「東山動植物園」、「瀬戸市立図書館」、3年生の「瀬戸市消防本部」への引率をお願いしました。また、新規事業として「木の床屋さん」活動が始まりました。草刈り活動とは違い、校庭にあるカイヅカイブキなどの植木の剪定を行っていただくというものです。道具は学校の物を使用していただけです。空いた時間に気軽にお越しいただけます。この日は第1、第2クラブの皆さんが行って下さいました。



消防本部引率です。見学中に、緊急出動があった事や、子ども達の真剣な様子なども教えて下さいました。

<木の床屋さん>



皆さん、思い思いに刈り取って下さいました。悩みながらも楽しんで下さっていたのが印象的でした。有難うございました。